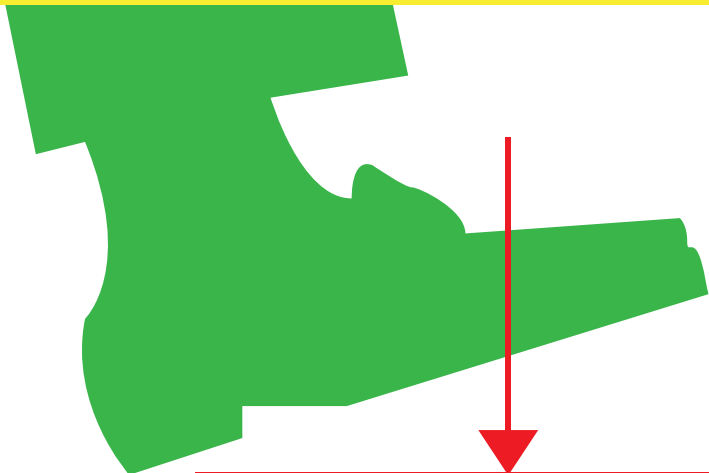




金属マットの手配方法



マットと落とし込みの 高さは揃っていますか？

①厚みの確認

基本的に金属マットは、【落とし込み】で使用する為、高さ(深さ)に関して注意する必要があります。特にドアが開戸の場合は、マットが引っかかってしまうクレームの発生原因となります。

マットの厚さ=落とし込みの深さ

ミツシマ工業製品の金属マットは製品規格ごとに高さが決まっていますので、お客様が高さの確認を済ませており、製品規格の指定があれば特に確認をする必要はありません。ただお客様が高さの指定をされていない場合は、高さの確認が必要です。基本的には落とし込み部分の深さ=マットの厚さ(高さ)になるようにするのが基本となります。(誤差に対する許容値は環境により異なります。)

? 高さが揃わない時は……

- ①他の金属マットに変更する。
- ②お客様側で落とし込みのモルタル高さを仕上げ直す。
- ③隙間にゴム板等をかませて高さを合わせる。等……

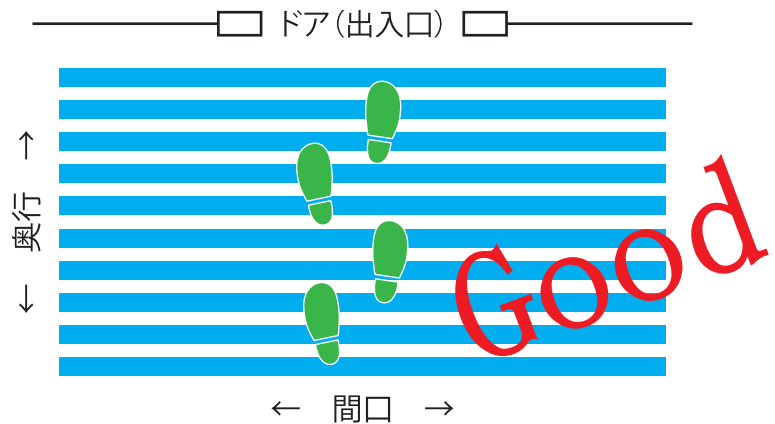
▶▶▶ ミツシマ工業にお問い合わせ下さい!



奥行と間口の指定は されていますか？

②ラインの向きとサイズの確認

金属マットは形状としてラインが付いています。設置方向は間口方向にラインが流れるように設置するのが基本です。ライン方向に人が通ると進行方向と足の方向が揃ってしまい多少滑りやすくなってしまいますのでご注意ください。



ご注文時のサイズ確認ですが、奥行×間口で記載願います。一般的に間口×奥行でお客様からの指定が入る事があり、混乱される場合がありますのでご注意ください。

? 奥行と間口がわからない時は……

一般的なサイズとしては 奥行≦間口になっている事がほとんどの為、奥行間口の指定がない場合、寸法の小さい方を奥行として対応させていただきます。(その場合は注文時に再確認させていただきますので、ご了承ください。)

▶▶▶ ミツシマ工業にお問い合わせ下さい!



環境づくりのバイオフィーチャー
ミツシマ工業株式会社 <http://www.mizushima21.co.jp/>

□本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江1-6-7	TEL 06-6534-1201(代)		
□特販	□総務	□経理	□調達	□営業推進	
□京都工場	〒601-8203	京都市南区久世築山町380-2	TEL 075-934-6661(代)		
□東京営業所	〒120-0022	東京都足立区柳原2-54-12	TEL 03-3870-4715(代)		
□名古屋営業所	〒462-0047	名古屋市中区金城町3-26-1	TEL 052-911-4306(代)		
□大阪営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江1-6-7	TEL 06-6531-7571(代)		
□札幌	□仙台	□京都	□広島	□福岡	各地区駐在



サイズの指定は正しく されていますか？

■お客様からのサイズ注文のパターン

①【マット実寸法】=【出来上がり寸法】

一番多いと思われる指定方法です。サイズのみ記載されている場合がほとんどです。当社からの注文返信時には、確認として【マット実寸】または、【出来上がり寸法】と記載して返信させていただきます。
※特殊例として【枠内寸】と指定される場合がありますが、【マット実寸法】と同じです。

②【枠内寸】

①と同様に多いと思われます。これは既に落とし込みの枠が掘られており、その中に納まるサイズを希望される場合となります。記載サイズに注意が必要です。枠内寸でマットを制作すると、ちょうどピッタリのサイズに見えますが、余裕がなくなる為、設置した後に取り出せなくなったり、そもそも入らない可能性があります。

枠内寸の記載がある場合は、記載サイズより4~5mm小さいサイズで制作する必要がありますのでご注意ください。1辺につき2mm~2.5mmの余白を作る事になります。結果両辺で4mm~5mmとなります。

例：【枠内寸】 奥行584mm×間口884mm → 注文時【マット実寸】 奥行580mm×間口880mm

※この際に4mmマイナスして5mmではいけない理由はありません。ただお客様がサイズを見た際のわかり易さを優先しています。ご不明な場合は、ご注文時に【枠内寸】奥行584mm×間口884mmとご注文していただければ、当社で判断してサイズを計算させていただきます。 (要：枠内寸記載)

③【枠外寸】

この場合は、モルタル固定の為に四辺にステンレスの枠を新規に設置する場合となります。ただ枠の形状やサイズの記載がない場合、当社で手配するか、お客様自身でご用意するかが不明ですので確認が必要です。

→ミツシマ工業迄お問い合わせください。

④【枠共】※特殊例

新築の納入先で多いご注文です。モルタル調整とマット合せ用のステンレスの枠(別途)とマットを一緒にご注文される場合となります。モルタル工事は当社ではおこなっておらず材のみの対応となりますのでお客様での作業が必須となります。

→ミツシマ工業迄お問い合わせください。

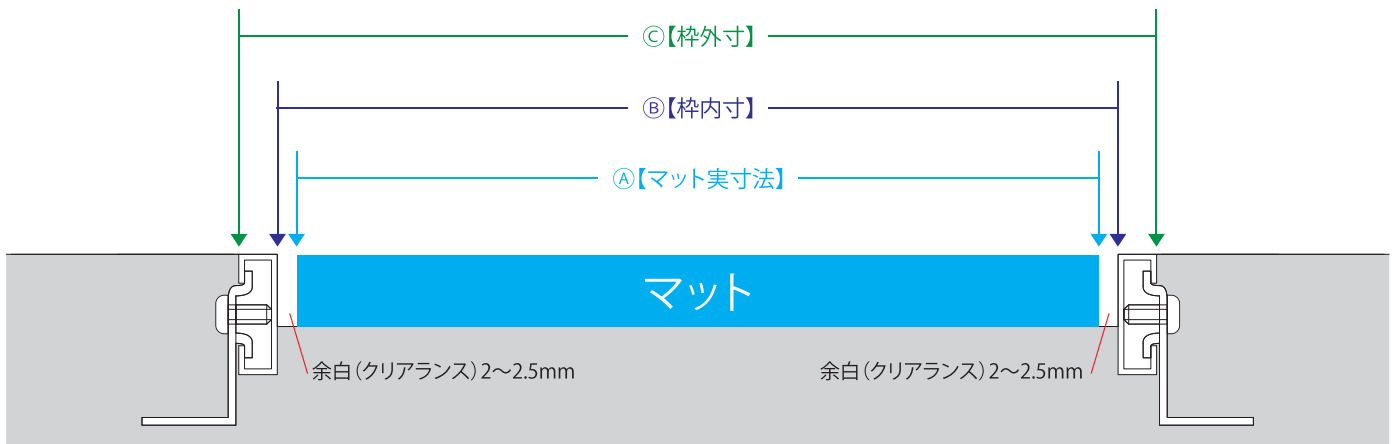
⑤【変形】※特殊例

出入り口等の変形(ヒンジ)対応もおこなっています。詳細な寸法指定か、変形部分の型紙が必要となります。基本的に別途費用が発生します。また形状として対応できない場合があります。

→ミツシマ工業迄お問い合わせください。

③サイズの確認

ご注文の際は、マット実寸のサイズ(奥行×間口)のサイズをmm単位で指定願います。指定サイズですが、1mm単位での制作が可能です。(一部製品を除く)ただ、1mm以下のコンマの指定はお受け出来ませんのでご了承ください。



設置前後の よくあるトラブル

④スムーズな対応の為に

設置する環境によりマットに問題がない場合でもトラブルが発生する場合があります。よりスムーズな対応の為に事前、事後の対応をお願いします。

■マットががたつく。

設置したばかりでマットががたつく場合は、落とし込み部分の問題が考えられます。落とし込みのモルタル部分は排水の為、勾配を緩やかにしている場合があります。ほとんどの場合はマット側に影響する事はありませんが、極端に勾配がついている場合は浮きが出てしまい、ガタツキの原因となる場合があります。解消する為には、マットの下に緩衝材で不陸を合わせる必要があります。

→ミツシマ工業迄お問い合わせください。

またその状態で長期に使用するとマットが歪む原因となりますのでご注意ください。同様にがたついた状態で台車(重量物)が通過すると設置場所の破損に繋がる為、ご注意ください。

■マットが収まらない。

初期設置の際に、マットが収まらない場合は以下の可能性があります。

①制作サイズの間違い【枠内寸】と【マット実寸】

初期のご注文時のサイズ指定の問題でマットが収まらない場合があります。

②落とし込み部分側の歪み

金属マットは基本的に四角形(4角直角)で制作します。その為、設置場所が大きく歪んでいると不自然に隙間が空いてしまったり、そもそも入らない場合があります。注文時には各角が直角である必要があります。そうでない場合は、変形対応(別途)の必要がありますので注文時に指定が必要です。

→ミツシマ工業迄お問い合わせください。